

栗駒焼石ほっとライド 2021 感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、参加者や大会に携わる関係者、市民の安全を確保するために、策定するものです。

下記の項目をよく読んで、内容を熟読し承諾したうえで大会にエントリーするよう、また、安心・安全な大会運営にご協力いただきますよう、お願いいたします。

1. 感染症対策のための誓約事項

参加申し込みをいただいた場合は、下記の事項を了承し、遵守することを誓約していただいたものとします。

1. 本大会の感染症対策及び個人情報の取得、目的、提供の内容について了承します。
2. 以下の場合は、参加を辞退します。
 - ① 大会当日に発熱した場合や大会前2週間以内に体調管理チェックシートの項目に当てはまる症状がある場合。
 - ② 新型コロナウイルス感染症陽性者と濃厚接触がある場合。
 - ③ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ④ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
3. イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告し、自治体や保健所等の調査に協力します。
4. 大会後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力します。

2. 大会の中止

以下の場合には大会を中止します。

- (1) 大会当日、移動制限や外出自粛等を伴う緊急事態宣言またはまん延防止等重点措置が発令されている場合
 - (2) 大会当日、一関市、奥州市、平泉町のいずれかからイベント中止を要請されている場合
 - (3) 国内の感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合
- なお、参加料については、中止を決定した時点までに生じた費用等を勘案し、返金等対応策を検討します。

3. 大会前

- (1) 本大会に参加される方は、大会当日に体調管理チェックシートを必ず提出していただきます。事前送付されるチェックシートに基づき、大会1週間前の体調確認・検温結果を記入してください。大会当日、提出していただけない場合や虚偽の記入をされた場合は参加をお断りする場合があります。
- (2) チェックシートにより感染リスクが高いと判断された場合は、医療スタッフの診断により参加をお断りする場合があります。医療スタッフの診断を拒否された

場合も同様となります。これらの場合の参加料は返金できません。

(3) 65歳以上の方、基礎疾患を有する方については、重症化するリスクが高いことを認識したうえで参加してください。

4. 大会当日

(1) 入場時

①必ず指定された入場口から会場内に入場してください。

②会場内に入る際は、主催者の指示に従い検温を受けてください。

③体調管理チェックシートを必ず提出してください。（事前に記入の上、持参願います。

④発熱が確認された場合は、新型コロナウイルスに感染の有無に関わらず、会場への入場や大会の参加をお断りする場合があります。この場合参加料は返金できません。

(2) 会場内の行動について

①会場内では、マスクの着用等感染防止対策にご協力願います。大会として求める感染症防止対策に従わない場合は、参加をお断りする場合があります。この場合参加料は返金できません。

②会場トイレ周辺などでは滞留せず、速やかに行動するようご協力願います。

③ゴミやマスク、飲みきれなかったドリンク等は各自で持ち帰り処分するよう協力願います。

④会場内の手洗い場での手洗いの徹底、設置してある手指消毒液のこまめな利用等感染予防に努めてください。

⑤他の参加者との距離を十分にとるとともに、大声での会話は行わないように努めてください。

⑥エイドやその他の施設では、入場時等に手指消毒や氏名の申告など施設ごとのルールが設けられている場合があります。各施設のルールに従ってください。

(3) イベント開催中

①スタート前（スタートラインへの移動、待機）やゴール後、途中のエイドにおいては、密になる可能性が高いのでマスク等を着用してください。また、走行中については、他の参加者との間隔の確保を意識してください。

②痰や唾は可能な限り吐かないでください。

(4) イベント終了後

①完走証は後日、完走者全員に郵送します。

②閉会式は行いません。参加者は景品を受け取り、お帰り下さい。

5. 大会終了後

大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症の症状が発生した場合は、必ず医療機関を受診するなどし、感染が確認された場合は、主催者に報告願います。

6. その他

(1) 大会スタッフについて

大会運営スタッフは、マスクの他役割に応じてビニール手袋等を着用します。ただ

し走行中のサポートライダーはマスクの着用はしません。

(2) 体調不良の参加者・スタッフがいた場合

①体調不良を感じた場合は、速やかに会場内及びコース救護スタッフに申し出てください。

②新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、関係機関への情報提供を行うとともに、必要に応じて参加者・大会関係者に連絡します。

(3) 保険について

本大会で加入している保険は、感染症は対象外となります。